

第5節

活力を創造する産業づくり

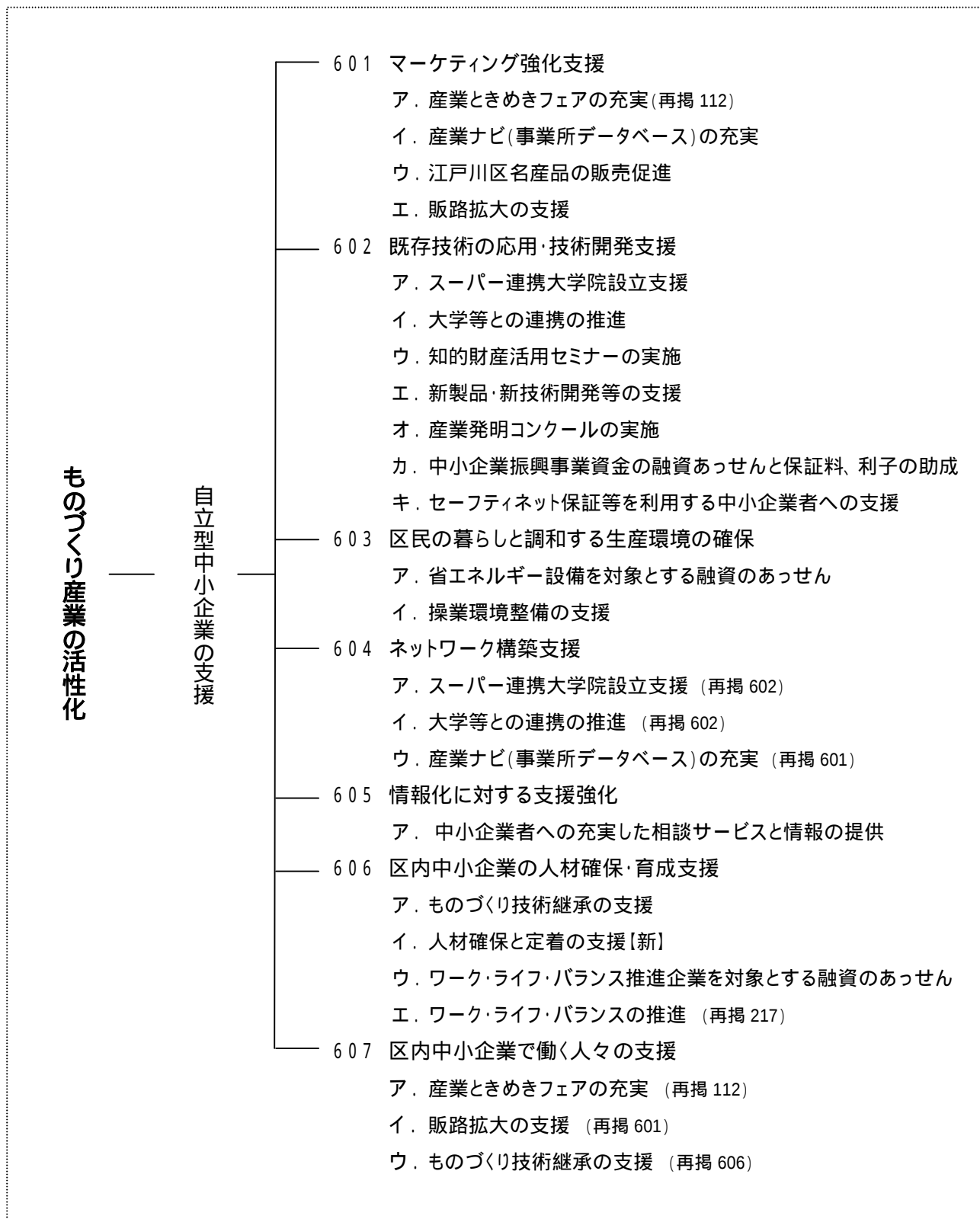
- 1 ものづくり産業の活性化
(1) 自立型中小企業の支援
- 2 商業・生活サービス業の活性化
(1) 新しい商店街への経営革新
- 3 起業家の育成
(1) 情報産業などの起業・育成支援
- 4 都市農業の継承
(1) 特色ある都市農業の展開
- 5 伝統的地場産業の継承、発展
(1) 江戸川文化としての伝統的地場産業の振興
- 6 次代の産業を担う人材の育成
(1) 次代を担う人材育成の支援
- 7 新たなパートナーシップの確立
(1) 産業界の主体性を重視した行政システム
- 8 働く意欲あふれる環境づくり
(1) 多様な就業の場の確保と支援

1 ものづくり産業の活性化

【施策の考え方】

不透明な景気の状況、技術革新等による経済・産業構造全体の大きな変化等により、区のものづくり産業にとって、厳しい経営環境が続いています。このため、区では、従来の下請加工型企业からの脱却を図り、高付加価値を生み出す企画・提案型企业としての自立を支援するとともに、企業間連携と情報化による競争力の強化、ものづくり技術の継承支援等を行い、ものづくり産業の活性化を図ります。

【施策体系図】



(1) 自立型中小企業の支援

601 マーケティング強化支援

区内外の企業(主に製造業)を一堂に集め、展示実演などにより優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会の開催によりマッチングの場を提供していきます。また、製作実演・体験コーナーなどを通じて、産業教育の場としても活用していきます。

区内事業所の情報を掲載できるえどがわ産業ナビ(事業所データベース)の内容充実を図り、区内事業所の受発注の拡大及びネットワークの構築を図ります。

伝統工芸品をはじめとする江戸川区名産品のインターネット販売サイト「えどコレ！」等を通じて販売促進を図ります。

区内企業が自社の製品や技術の優秀性を国内外に広く紹介し、販路を拡大していく機会を支援することにより、受発注の拡大を図ります。

施策コード	601	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
産業ときめきフェアの充実 再掲112	実施	同左	同左	同左
事業費		11,617千円	11,617千円	11,617千円
産業ナビ(事業所データベース)の充実	実施	同左	同左	同左
事業費		5,411千円	5,411千円	5,411千円
江戸川区名産品の販売促進	実施	同左	同左	同左
事業費		9,634千円	9,634千円	9,634千円
販路拡大の支援	実施	同左	同左	同左
事業費		3,100千円	3,100千円	3,100千円

602 既存技術の応用・技術開発支援

スーパー連携大学院を区内に誘致することにより、区内中小企業者が企業間及び大学などと連携する機会を提供するほか、区民の学術への関心や地域の活力の高揚を図ります。

「産学連携コーディネーション事業」等を通じて、区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の場及び学習機会を提供し、区内企業と大学とのマッチングを図るとともに共同研究に対する支援を行います。

区内企業のもつ優れた技術を特許・実用新案などの知的財産として活用・保護し、ライセンス契約のノウハウ等を学ぶセミナーを開催することで、オンリーワン企業として販路拡大や新規取引確保の一助とします。

区内製造事業者が産学連携等により新製品・新技術を開発やISOの認証取得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者の技術開発力の向上を図ります。

産業に役立つ製品やアイデアを広く募り、優れたものを表彰し、ものづくり意欲の高揚や技術の進展を図るとともに、景気動向にあわせ、制度を機動的に運用し、中小企業者の資金繰りを支援します。

施策コード	602	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
スーパー連携大学院 設立支援	実施	同左	同左	同左
事業費		3,000千円	千円	千円

大学等との連携の推進	実施	同左	同左
事業費	1,777千円	1,777千円	1,777千円
知的財産活用セミナー の実施	実施	同左	同左
事業費	0千円	0千円	0千円
新製品・新技術開発等の 支援	実施	同左	同左
事業費	8,162千円	8,162千円	8,162千円
産業発明コンクールの実施	実施	同左	同左
事業費	1,450千円	1,450千円	1,450千円
中小企業振興事業資金の 融資あっせんと保証料、 利子の助成	(融資計画) 2,300件 12,770百万円	同左	同左
事業費	539,908千円	540,000千円	540,000千円
セーフティネット保証等を利用 する中小企業者への支援	東京都制度融資(経営 セーフ等)利用者への 利子補給	同左	同左
事業費	14,541千円	14,500千円	14,500千円

603 区民の暮らしと調和する生産環境の確保

省エネルギー設備等を導入する中小企業者の融資を対象とした優遇制度により、エコタウンえどがわ推進計画 促進します。また、区内中小製造事業者が、操業環境の向上を目的とした取り組み（防音・防振・防臭対策等）に係る経費を助成することにより、事業の継続と住環境改善を図ります。

エコタウンえどがわ推進計画:地球温暖化防止を図るため、温室効果ガス削減の数値目標等を定めた計画。

施策コード	603	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
省エネルギー設備を対象と する融資のあっせん	経営向上資金の あっせん	同左	同左	
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	
操業環境整備の支援	実施	同左	同左	
事業費	25,000千円	25,000千円	千円	

「-」:事業費は、中小企業振興事業資金の融資あっせんと保証料、利子の助成(施策コード602)の中で計上しています。

604 ネットワーク構築支援

区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の促進を図り、区内企業と大学との連携を支援します。

「産学連携コーディネーション事業」等を通じて、区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の場及び学習機会を提供し、区内企業と大学とのマッチングを図るとともに共同研究に対する支援を行います。

また、えどがわ産業ナビ(事業所データベース)の内容充実を図り、区内事業所の受発注の拡大及びネットワークの構築を図ります。

施策コード	604	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
スーパー連携大学院 設立支援 再掲602		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
大学等との連携の推進 再掲602		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
産業ナビ(事業所データベース) の充実 再掲601		実施 (一部機能の拡充)	実施	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「－」:事業費は、スーパー連携大学院設立支援・大学等との連携の推進(施策コード602)、産業ナビ(事業所データベース)の充実(施策コード601)の中で計上しています。

605 情報化に対する支援強化

中小企業相談室の窓口に加え、専門家の継続的な派遣や、ホームページでの提供情報の充実により、中小企業者の様々な課題の解決を支援します。

施策コード	605	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
中小企業者への充実した 相談サービスと情報の提供	窓口での各種相談 (経営・金融・ものづくり) 専門家の派遣 ホームページ等での 情報提供、相談受付	同左	同左	
事業費	33,135千円	33,135千円	33,135千円	

606 区内中小企業の人材確保・育成支援

ものづくり技術の継承に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者におけるものづくり技術の継承と人材の育成を図ります。また、人材の確保及び育成の流れを確立し、若手人材の地域への定着を促進することにより、区内中小製造事業者の経営の安定化を図ります。

仕事と生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスを推進するため、ワーク・ライフ・バランス推進協議会を開催し、産業賞において事業者の取組みを表彰します。

施策コード	606	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
ものづくり技術継承の支援	実施	同左	同左	
事業費	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
人材確保・定着の支援【新】	実施	同左	同左	
事業費	560千円	560千円	560千円	

ワーク・ライフ・バランス推進 を対象とする融資のあっせん	経営向上資金の あっせん	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円
ワーク・ライフ・バランスの 推進 再掲217	ワーク・ライフ・バランス 推進協議会の開催	同左	同左
	産業賞での企業表彰	同左	同左
事業費	34千円	34千円	34千円

「－」：事業費は、区内中小企業者の経営安定化への支援(施策コード602)の中で計上しています。

607 区内中小企業で働く人々の支援

区内外の企業(主に製造業)を一堂に集め、展示実演等により優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会の開催によりマッチングの場を提供していきます。また、製作実演・体験コーナー等を通じて、産業教育の場としても活用していきます。

さらに、展示会等への出展経費の一部を助成することにより、区内製造事業者の展示会等への出展を促進し、受発注の拡大を図ります。また、区内製造事業者がものづくり技術の継承に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者におけるものづくり技術の継承と人材の育成を図ります。

施策コード	607	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
産業ときめきフェアの充実 再掲112	実施	同左	同左	
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
販路拡大の支援 再掲601	実施	同左	同左	
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施	同左	同左	
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	

「－」：事業費は、産業ときめきフェアの充実、販路拡大の支援(施策コード601)、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)の中で計上しています。

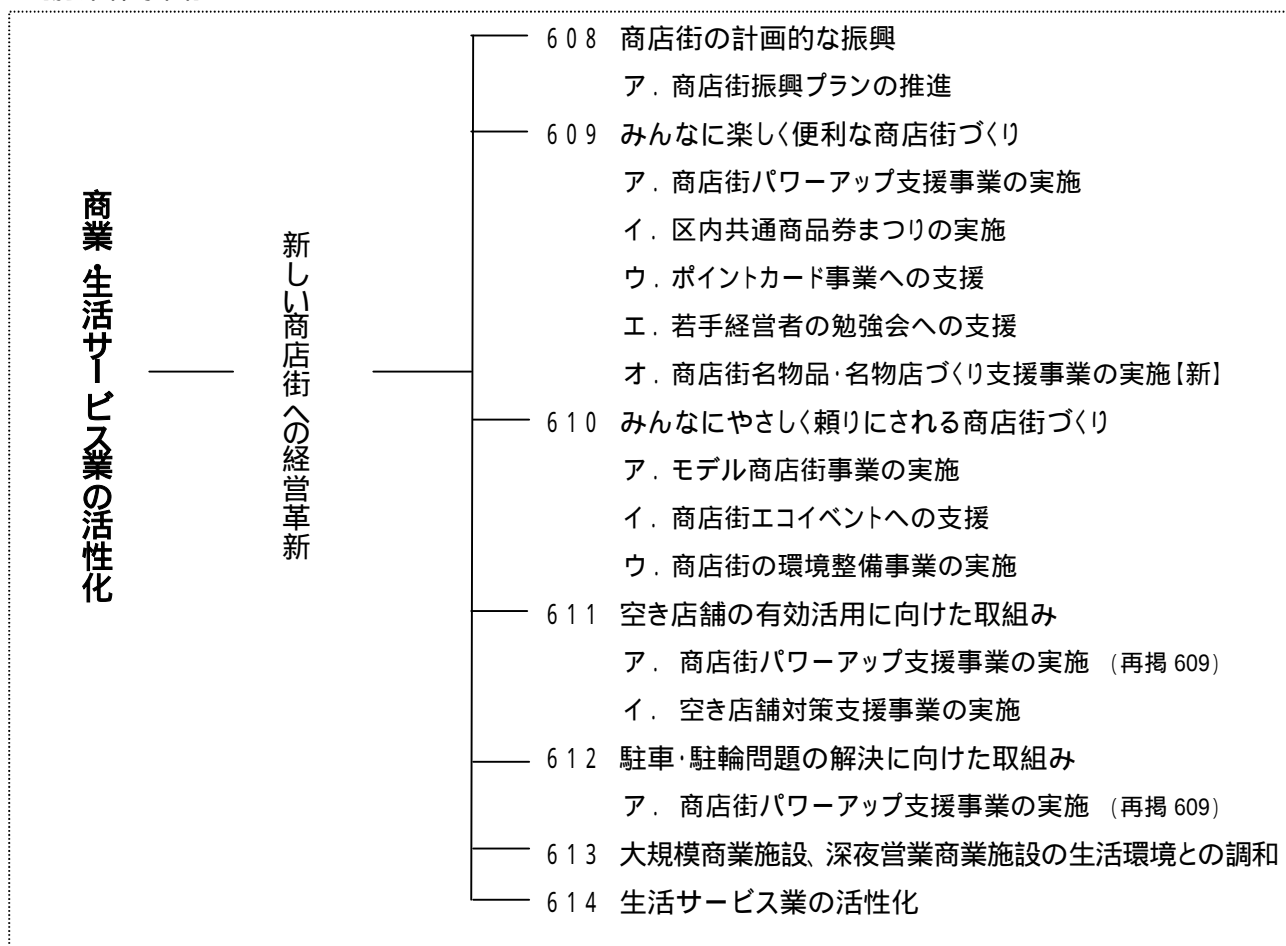
2 商業・生活サービス業の活性化

【施策の考え方】

区内の商店街は、消費の低迷、多様化する消費者ニーズの変化等の影響のため、売上の減少、経営不振による閉店等の厳しい状況に置かれています。

このため、区では、空き店舗の活用等による独自の積極的な取組み、これからの商店街に期待される新たな社会的役割を担える商店街づくり等を支援し、商業・生活サービス業の再生と活性化を図ります。

【施策体系図】



(1)新しい商店街への経営革新

608 商店街の計画的な振興

「地域との協働による商店街づくり」を基本に、各商店街が地域コミュニティの核として生活の楽しみの場となり、商店の売上が向上するよう支援していきます。また、振興プラン実現に向けて積極的に取り組む商店街に対して、総合的・重点的に支援していきます。

施策コード	608	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
商店街振興プランの推進		プランに基づいた計画的な事業の推進	同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円

609 みんなに楽しく便利な商店街づくり

区の商店街振興プランに基づいて実施されるイベントや活性化事業など、商店街の活性化に向けた計画的な事業に対して支援を行っていきます。また、区内消費の活性化策として、区内共通商品券を活用して区内の商店が割引を行うことで低迷する消費の喚起と区内商店における消費拡大につなげていきます。

再来客効果の高いポイントカード事業を推進することで、商店街への集客力向上を目指していくことともに、ポイントカードの新規加盟店及び新規利用者の増加に向けた取り組み事業を支援していきます。また、若手経営者を中心とした活動グループを結成し、その自主事業を支援して商店街の組織力強化へ繋げていきます。

東京都中小企業振興公社と連携しながら商店街の集客の核となる個店の魅力ある取り組みを支援することで、商店街全体の活性化を目指していきます。

施策コード	609	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
商店街パワーアップ 支援事業の実施		イベントや活性化事業 への支援	同左	同左
事業費		57,203千円	千円	千円
区内共通商品券まつり の実施		実施予定	同左	同左
事業費		75,000千円	千円	千円
ポイントカード事業 への支援		事業の実施	同左	同左
事業費		2,923千円	千円	千円
若手経営者の勉強会 への支援		事業の実施	同左	同左
事業費		138千円	千円	千円
商店街名物品・名物店づくり 支援事業の実施		事業の実施	同左	同左
事業費		1,000千円	千円	千円

610 みんなにやさしく頼りにされる商店街づくり

地域振興にもつながる活性化策を主体的に実施しようとする商店街を「モデル商店街」に指定し、その計画の実現のために総合的な支援を行うとともに、事業効果を広く区内の商店街にフィードバックし、各商店街を刺激していきます。また、商店街が、エコセンタ－等と連携して実施する「もったいない運動」など、環境に配慮した事業を一層拡大していきます。

施策コード	610	年次計画		
計画事業内容	27年度	28年度	29年度	
モデル商店街事業の推進	事業の推進	同左	同左	
事業費	0千円	千円	千円	
商店街エコイベントへの支援	事業の推進	同左	同左	
事業費	992千円	千円	千円	

商店街の環境整備事業 の実施	事業への支援	同左	同左
事業費	54,600千円	千円	千円

611 空き店舗の有効活用に向けた取組み

空き店舗の活用事業を積極的に支援し、空き店舗を活かした商店街振興により話題性の高い商店街づくりをめざしていきます。また、空き店舗を抱える区内商店会について、産業ナビを活用して空き店舗情報を集約した物件検索サイトを運営し、出店希望者と商店会とのマッチングを推進していくとともに、出店設備資金を融資することで入居の促進と商店街への加盟を促進して、空き店舗の解消をめざしていきます。

施策コード	611	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
商店街パワーアップ 支援事業の実施 再掲609	イベントや活性化事業 への支援	同左	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円
空き店舗対策支援事業 の実施	産業ナビの活用 設備資金融資	同左	同左	同左
事業費	1,580千円	千円	千円	千円

「-」:事業費は、商店街パワーアップ支援事業の実施(施策コード609)の中で計上しています。

612 駐車・駐輪問題の解決に向けた取組み

関係機関と連携を図りながら、駐車場や駐輪場等の整備と利用者のマナー向上の両面からの取り組みを進め、各商店街の地域性に合った方法を協議していきます。

施策コード	612	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
商店街パワーアップ 支援事業の実施 再掲609	イベントや活性化事業 への支援	同左	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、商店街パワーアップ支援事業の実施(施策コード609)の中で計上しています。

613 大規模商業施設、深夜営業商業施設の生活環境との調和

大規模商業施設、深夜営業商業施設等の出店に当たっては、大規模小売店舗立地法、住宅等整備事業における基準等に関する条例に基づき適確な指導を実施するとともに、江戸川区大規模小売店舗連絡会を開催する等、周辺の良い住環境の保持に努めます。

614 生活サービス業の活性化

地域コミュニティにおける役割の一端を担い、区民生活に密着した公衆浴場等の生活サービス業の利用を促進し、その活性化を図ります。

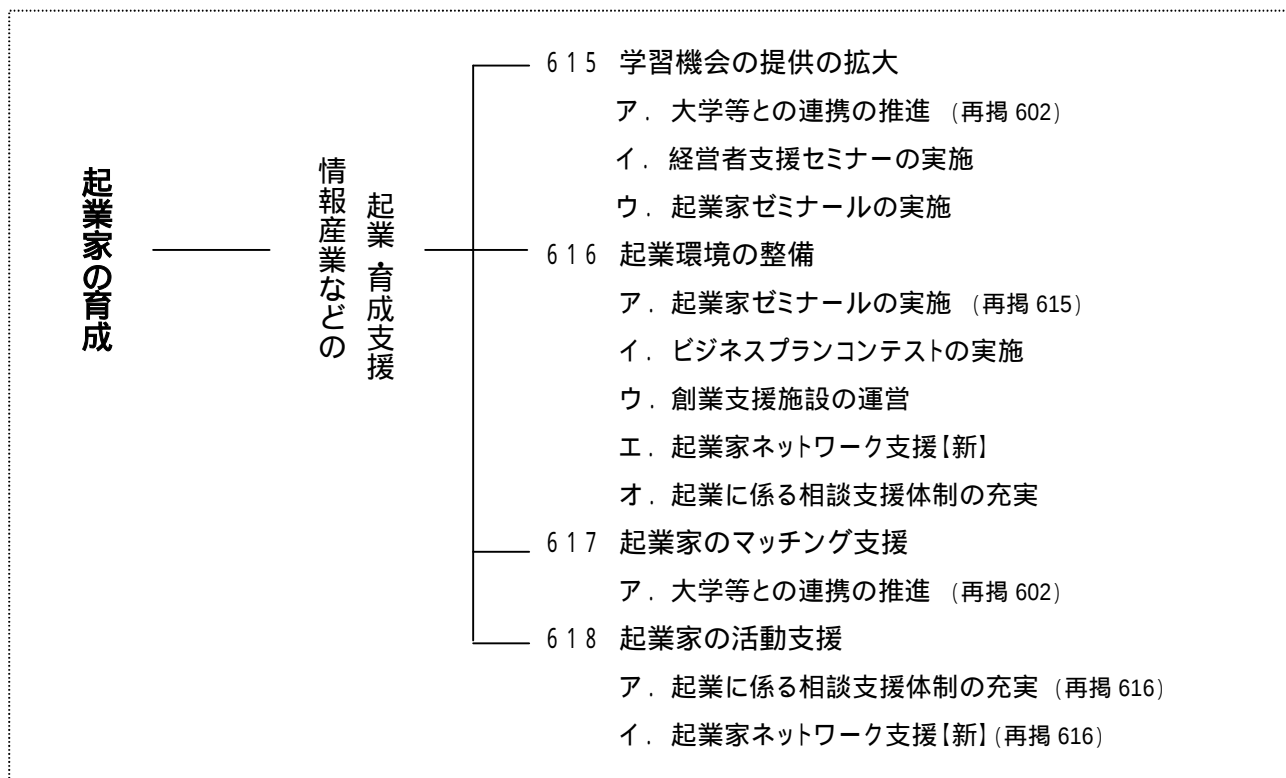
3 起業家の育成

【施策の考え方】

産業のソフト化・サービス化の進展により、情報産業をはじめ、環境関連産業、福祉サービス産業等の新しいビジネスが急成長しており、地域の生活者である区民自身が、自分たちの地域が抱える課題を解決し、地域の活性化に努めています。

このため、区では、情報産業等を区の新たな活力産業と位置づけ、重点的に支援するとともに、よりよい地域社会の実現のためにも、環境関連産業や福祉サービス産業等の新しい起業家を積極的に育成します。

【施策体系図】



(1) 情報産業などの起業・育成支援

615 学習機会の提供の拡大

「産学連携コーディネーション事業」等を通じて、区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の場及び学習機会を提供し、区内企業と大学とのマッチングを図るとともに共同研究に対する支援を行います。

また、営業力強化のポイント等を学ぶセミナーを開催し、区内中小企業の経営基盤強化を図ります。

さらに、起業・経営に必要な基礎知識や手法、実践能力を習得する場を提供し、区産業界を担う起業家の育成・輩出を目指すとともに、受講者相互の交流を図り、将来の区内産業活性化に資するネットワーク作りの基礎をつくります。

施策コード	615	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
大学等との連携の推進 再掲602		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
経営者支援セミナーの実施		実施	同左	同左
事業費		45千円	45千円	45千円

起業家ゼミナールの実施	実施	同左	同左
事業費	2,615千円	2,615千円	2,615千円

「-」:事業費は、大学等との連携の推進(施策コード602)の中で計上しています。

616 起業環境の整備

起業・経営に必要な基礎知識や手法、実践能力を習得する場を提供し、区産業界を担う起業家の育成・輩出を目指すとともに、受講者相互の交流を図り、将来の区内産業活性化に資するネットワーク作りの基礎をつくります。また、独創的で実現性のある優良なビジネスプランでの起業を目指す事業者を支援することで、区内における新たな事業活動の創出を促進し、地域経済活性化の一助とします。

創業支援施設を適正に運営するとともに、新たに創業しようとする方や創業してまもない事業者の企業活動の支援を行うとともに、区内起業家を中心とする若手経営者の連携を支援することにより、区内産業の活性化を図ります。

施策コード	616	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
起業家ゼミナールの実施 再掲615	実施	同左	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円
ビジネスプランコンテストの実施	実施	同左	同左	同左
事業費	563千円	563千円	563千円	563千円
創業支援施設の運営	実施	同左	同左	同左
事業費	14,546千円	14,546千円	14,546千円	14,546千円
起業家ネットワーク支援【新】	実施	同左	同左	同左
事業費	102千円	102千円	102千円	102千円
起業に係る相談支援体制の 充実	専門家の派遣 創業支援資金の あっせん	同左	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、起業家ゼミナールの実施(施策コード615)、区内中小企業者の経営安定化への支援(施策コード602)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

617 起業家のマッチング支援

「産学連携コーディネーション事業」等を通じて、区内企業とコラボ産学官参加大学との情報交流の場及び学習機会を提供し、区内企業と大学とのマッチングを図るとともに共同研究に対する支援を行います。

施策コード	617	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
大学等との連携の推進 再掲602	実施	同左	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、大学等との連携の推進(施策コード602)の中で計上しています。

618 起業家の活動支援

創業支援資金のあっせんと連携して、起業家支援アドバイザー制度により、実践的な事業計画の策定と、営業開始後の継続的な助言を継続的に実施し、堅実な起業者を育成します。

施策コード	618	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
起業に係る相談支援体制の 充実 再掲616		専門家の派遣 創業支援資金の あっせん	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
起業家ネットワーク支援【新】 再掲616		実施	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「－」：事業費は、区内中小企業者の経営安定化への支援(施策コード602)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)、起業家ネットワーク支援【新】(施策コード616)の中で計上しています。

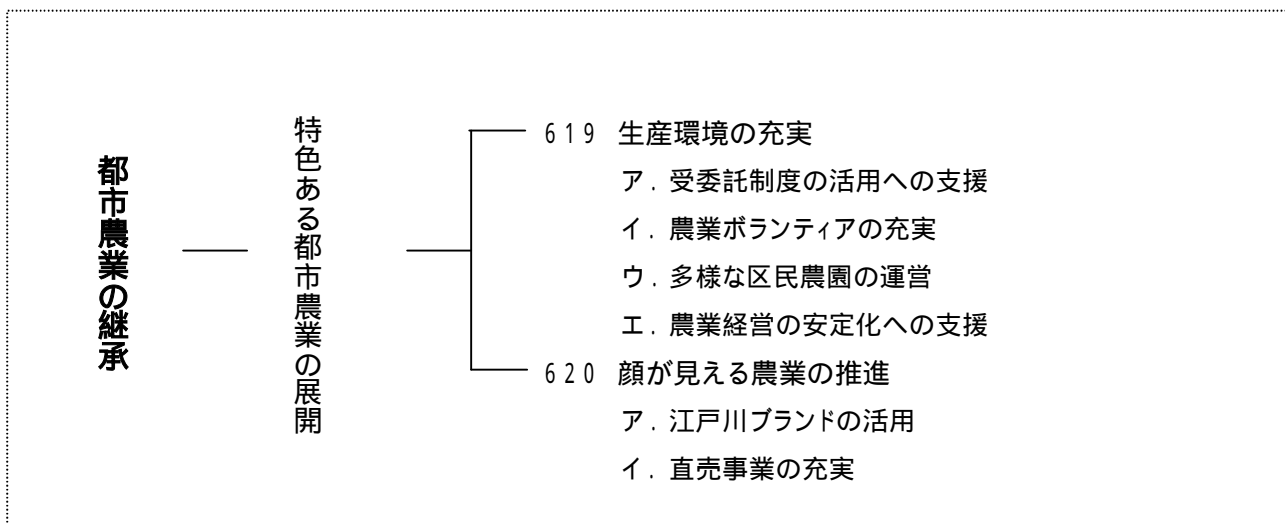
4 都市農業の継承

【施策の考え方】

区の農業は、小松菜や花卉等の特産物を有し、都市農業としては日本一ともいえる高い生産性を誇っています。しかし、農地面積は年々減少を続けているほか、輸入農産物の増加による競争の激化等、区の農業を取り巻く状況はいっそう厳しさを増しており、都市農業の存続が懸念されています。

このため、区では、農地の保全に最大限努めるとともに、小松菜、花卉等の特産物を貴重な地域資源として守り、特色ある地域産業として新たな展開を図ります。

【施策体系図】



(1) 特色ある都市農業の展開

619 生産環境の充実

農地の保全及び安定した農業経営の継続を図るため、農業を支援する融資を検討するとともに、生産緑地の維持及び新規の指定、税制の優遇措置の要望等に努めます。併せて、都市農業の高い生産性を維持するため、都市農業育成事業の充実及び環境に配慮した農業経営の推進を図ります。

また、高齢化、後継者不足等により十分な活動を行えない農家を支援するとともに、区民と農業者の交流を深めることに資するため、農業ボランティア制度の充実等を図り、農家とボランティアの連携を支援します。

農業ボランティア制度：高齢化や後継者不足等の理由により、十分な活動が行えない農家にボランティアを派遣する制度。

施策コード	619	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
受委託制度の活用への支援	実施		同左	同左
事業費		0千円	0千円	0千円
農業ボランティアの充実	実施		同左	同左
事業費		647千円	647千円	647千円
多様な区民農園の運営	実施		同左	同左
事業費		4,110千円	4,110千円	4,110千円
農業経営の安定化への支援	農業振興資金のあっせ んと利子等の補給		同左	同左
事業費		174千円	174千円	174千円

620 顔が見える農業の推進

イベントや市場出荷などあらゆる機会において、ロゴマークやキャッチフレーズ・グッズなどのPRを行い、江戸川区農業の基幹である小松菜や花卉などの特産物の魅力を広く周知し、江戸川農業の育成・活性化を推進します。また、小松菜及び小松菜関連商品を活用した小松菜PR・販売促進事業を実施し、農業と商工業(飲食店等)を連携させた区内農業のPRを行います。

ホームページや直売マップの利用を通して直売会や庭先販売等のPR強化を行うとともに、インターネットを活用した新たな販売ルートの開発を行い、農業経営の安定化を図ります。

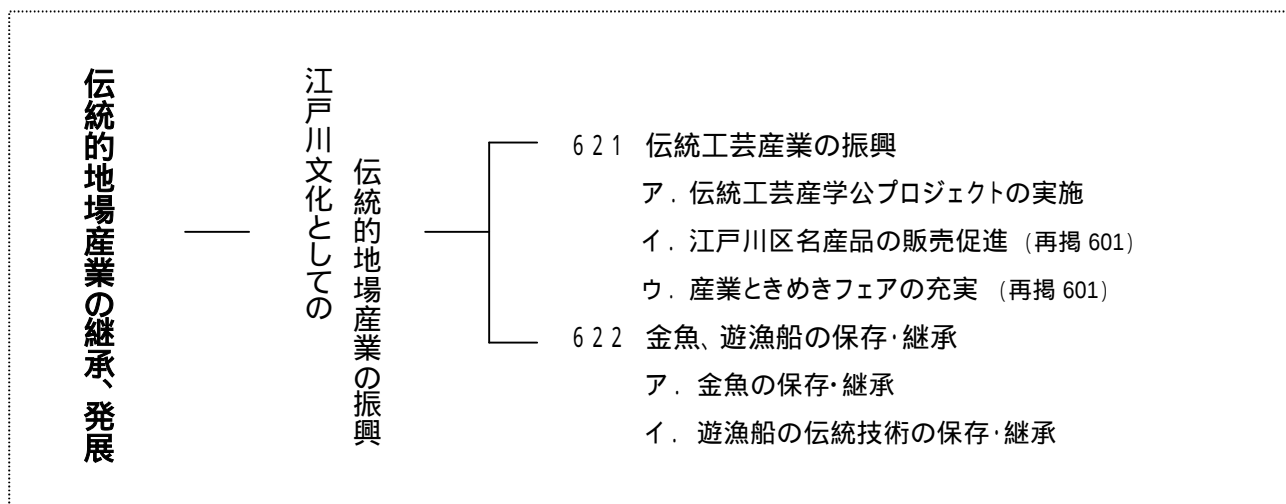
施策コード	620	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
江戸川ブランドの活用		キャンペーン活動の展開	同左	同左
事業費		4,223千円	4,223千円	4,223千円
直売事業の充実		直売事業PRの推進	同左	同左
事業費		368千円	368千円	368千円

5 伝統的地場産業の継承、発展

【施策の考え方】

区には、伝統工芸品、金魚、花火等の長い歳月と人が織りなす伝統的地場産業が存在し、江戸川の特徴の文化を形成しています。これからも、伝統工芸品の高度な技術と製品を次代に継承していくために、国及び都等との連携を進め、計画的な振興を図ります。また、金魚は区の伝統ある貴重な地域資源として保存・継承を図ります。

【施策体系図】



(1) 江戸川文化としての伝統的地場産業の振興

621 伝統工芸産業の振興

新製品の開発、販路の拡大、江戸川ブランドの確立等「えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト」を推進します。併せて、インターネット上のショッピングモールである「えどコレ！」や篠崎文化プラザ内の直営店等により、区内名産品の販売活動等を推進します。

施策コード	621	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
伝統工芸産学公プロジェクトの実施	実施	同左	同左	同左
事業費		8,108千円	8,108千円	8,108千円
江戸川区名産品の販売促進 再掲601	実施	同左	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円
産業ときめきフェアの充実 再掲601	実施	同左	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「－」:事業費は、江戸川区名産品の販売促進、産業ときめきフェアの充実(施策コード601)の中で計上しています。

622 金魚、遊漁船の保存・継承

江戸川区特産の金魚や江戸の風情を今に伝える網舟や屋形船等の遊漁船を区内外に広くPRし、保存・継承を図ります。

施策コード	622	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
金魚の保存・継承		実施	同左	同左
事業費		5,444千円	5,444千円	5,444千円
遊漁船の伝統技術の 保存・継承		実施	同左	同左
事業費		333千円	333千円	333千円

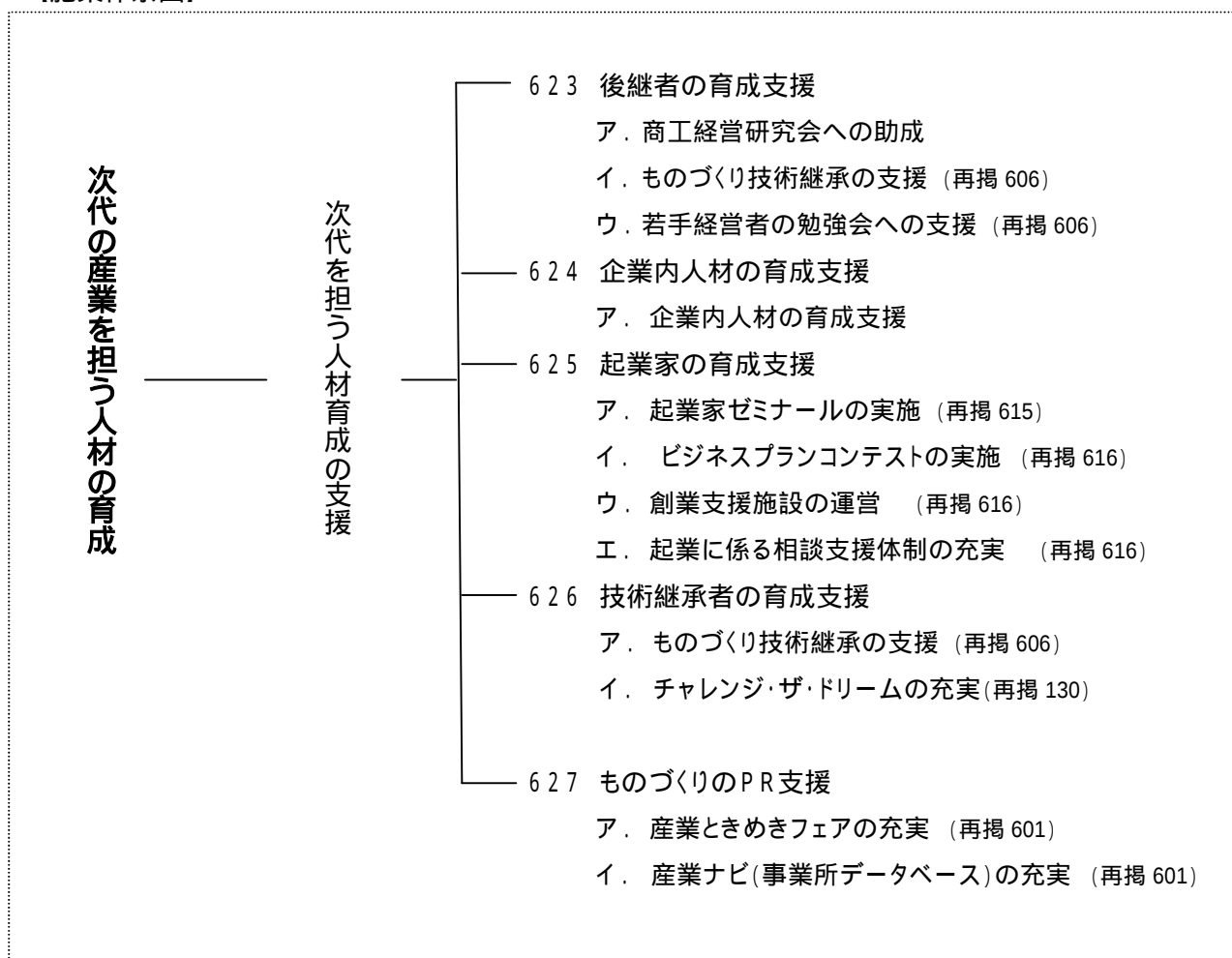
6 次代の産業を担う人材の育成

【施策の考え方】

経営者、技術者等の高齢化により、経営の後継者、技術の継承者の不足等が深刻化しています。優れた技術の喪失や後継者不足による事業所、店舗等の閉鎖はまちの活力の減退の一因となる恐れがあります。

このため、区では、区内産業の活力を維持、発展させていくために、学校と地域の連携による産業教育の充実を図るとともに、後継者の確保、新しい産業を創出する若手人材の育成、若い技術者への技術の継承等の次代を担う人材育成を支援します。

【施策体系図】



(1) 次代を担う人材育成の支援

623 後継者の育成支援

商店街等が自主的に実施する研修会や勉強会を支援し、次代を担う後継者育成を支援します。

区内製造事業者がものづくり技術の継承に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者におけるものづくり技術の継承と人材の育成を図ります。また、若手経営者を中心とした活動グループを結成し、その自主事業を支援して商店街の組織力強化へ繋げていきます。

施策コード	623	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
商工経営研究会への助成		講師の派遣	同左	同左
事業費		600千円	600千円	600千円

ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円
若手経営者の勉強会 への支援 再掲606	事業の実施	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円

「－」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)、若手経営者の勉強会への支援(施策コード609)の中で計上しています。

624 企業内人材の育成支援

区内製造事業者がものづくり技術の継承に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者におけるものづくり技術の継承と人材の育成を図ります。

施策コード	624	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施	同左	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円

「－」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)の中で計上しています。

625 起業家の育成支援

起業・経営に必要な基礎知識や手法、実践能力を習得する場を提供し、区産業界を担う起業家の育成・輩出を目指すとともに、受講者相互の交流を図り、将来の区内産業活性化に資するネットワーク作りの基礎をつくります。また、独創的で実現性のある優良なビジネスプランでの起業を目指す事業者を支援することで、区内における新たな事業活動の創出を促進し、地域経済活性化の一助とします。

創業支援施設を適正に運営するとともに、新たに創業しようとする方や創業してまもない事業者の企業活動の支援を行います。また、創業支援資金のあっせんと連携して、起業家支援アドバイザー制度により、実践的な事業計画の策定と、営業開始後の継続的な助言を継続的に実施し、堅実な起業者を育成します。

施策コード	625	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
起業家ゼミナールの実施 再掲615	実施	同左	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円
ビジネスプランコンテスト の実施 再掲616	実施	同左	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円
創業支援施設の運営 再掲616	実施	同左	同左	同左
事業費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円

起業に係る相談支援体制の 充実 再掲616	専門家の派遣 創業支援資金の あっせん	同左	同左
事業費	— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、起業家ゼミナールの実施(施策コード615)、ビジネスプランコンテストの実施(施策コード616)、創業支援施設の運営(施策コード616)、中小企業者への充実した相談サービスと情報の提供(施策コード605)の中で計上しています。

626 技術継承者の育成支援

区内製造事業者がものづくり技術の継承に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者におけるものづくり技術の継承と人材の育成を図ります。

職場体験を実施するチャレンジ・ザ・ドリームは、ここ数年、協力事業所が、1,600~1,700事業所で定着しつつあります。今後も学校、協力事業所各団体の意見等を反映させ、課題を明らかにして改善に取り組んでいきます。

施策コード	626	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
ものづくり技術継承の支援 再掲606		実施	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
チャレンジ・ザ・ドリーム の充実 再掲130		実施及び検討	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)、チャレンジ・ザ・ドリーム(施策コード130)の中で計上しています。

627 ものづくりのPR支援

区内外の企業(主に製造業)を一堂に集め、展示実演などにより優れた製品、技術力を企業並びに区民に広く紹介するとともに、ビジネス情報交換会の開催によりマッチングの場を提供していきます。また、製作実演・体験コーナーなどを通じて、産業教育の場としても活用していきます。

区内事業所の情報を掲載できるえどがわ産業ナビ(事業所データベース)の内容充実を図り、区内事業所の受発注の拡大及びネットワークの構築を図ります。

施策コード	627	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
産業ときめきフェアの充実 再掲601		実施	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円
産業ナビ(事業所データベース) の充実 再掲601		実施	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

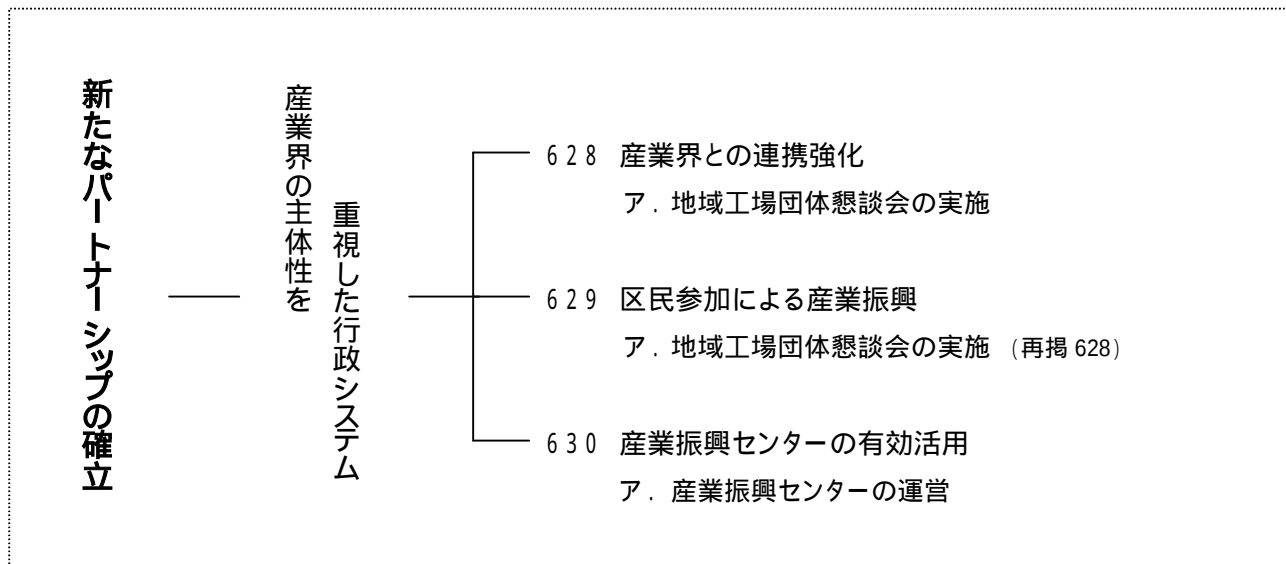
「-」:事業費は、産業ときめきフェアの充実(施策コード601)、産業ナビ(事業所データベース)の充実(施策コード601)の中で計上しています。

7 新たなパートナーシップの確立

【施策の考え方】

区では、多くの区民の声を活かしながら、産業政策の立案等を行ってきました。これからも、行政、産業関係者、各企業、消費者としての区民等を含めた、それぞれの立場での意見を交換しながら施策の方向を見出していく政策形成を進めるとともに、よきパートナーとして区内産業を下支えする効果的なしくみづくりを図ります。

【施策体系図】



(1) 産業界の主体性を重視した行政システム

628 産業界との連携強化

629 区民参加による産業振興

地域工場団体との懇談を通じて、区内企業の現状を把握し、産業構造の変化に伴う諸課題の解決を図り、効果的な産業振興施策の企画立案に反映させます。

施策コード	628・629	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
地域工場団体懇談会の実施		実施	同左	同左
事業費		15千円	15千円	15千円

630 産業振興センターの有効活用

区内各産業関係者が有効に産業振興センターを活用できるよう運営の充実を図ります。

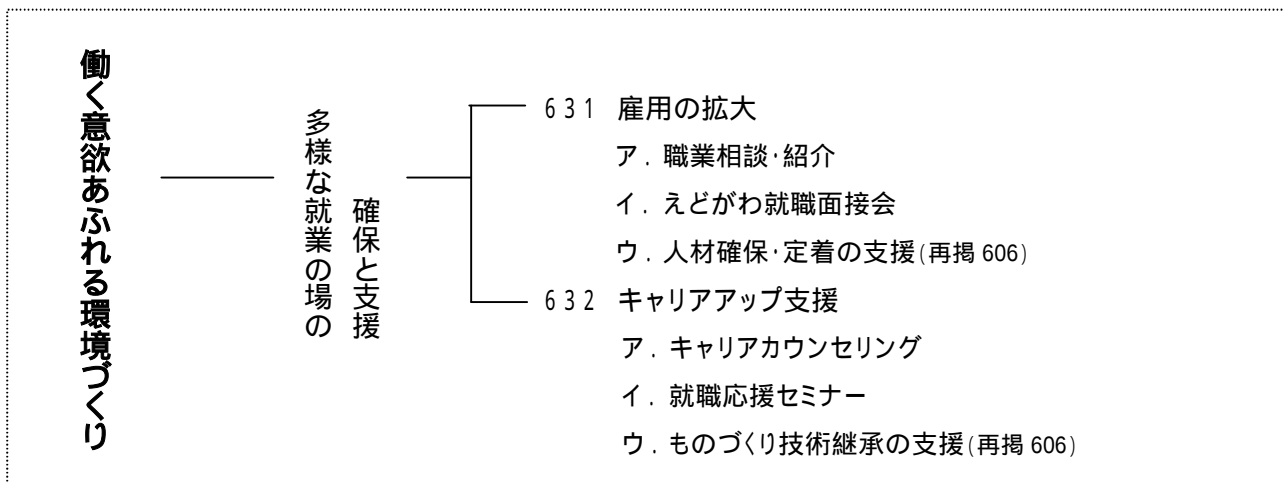
施策コード	630	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
産業振興センターの運営		運営	同左	同左
事業費		129千円	129千円	129千円

8 働く意欲あふれる環境づくり

【施策の考え方】

区内中小企業で働く人々が安心していきいきと働けることが、まちのにぎわいと活力を創造します。そのために、労働環境の改善、福祉制度の充実等を図り、働く意欲あふれる環境づくりを推進します。また、一部では厳しい雇用情勢が続いており、新しい時代にあわせて、区民の就業の場を柔軟に確保することが必要であり、多様な就労支援を図ります。

【施策体系図】



(1) 多様な就業の場の確保と支援

631 雇用の拡大

ハローワークとの連携を図りながら、「ほっとワークえどがわ」の就業相談、中高年齢者・若年者を対象とした就職面接会の開催等の就労支援を行います。

人材の確保及び育成の流れを確立し、若手人材の地域への定着を促進することにより、区内中小製造事業者の経営の安定化を図ります。

施策コード	631	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
職業相談・紹介	フルタイム・パート・内職の職業相談・紹介	同左	同左	同左
	就職情報の提供	同左	同左	同左
	出張相談の実施	同左	同左	同左
事業費		7,138千円	7,138千円	7,138千円
えどがわ就職面接会	対象年齢、業種等を絞った面接会及び小規模面接会の開催	同左	同左	同左
事業費		140千円	140千円	140千円
人材確保・定着の支援 再掲606	実施	同左	同左	同左
事業費		－ 千円	－ 千円	－ 千円

「－」:事業費は、人材確保・定着の支援(施策コード606)の中で計上しています。

632 キャリアアップ支援

「ヤングほっとワークえどがわ」において、若年者を対象としたキャリアカウンセリング等を実施します。併せてニート・フリーターをもつ保護者を対象とした就職応援セミナーを開催します。

また、ハローワークとの連携を図りながら、若年者を対象とした就職応援セミナーを開催します。

さらに、求職者を対象とした就職ガイダンスセミナーの開催や、若年者の就労に向けてのヒューマンスキル向上のため、「若者きずな塾」を開催します。平成27年度からは月2回を月3回に増やして実施します。

区内製造事業者がものづくり技術の継承に係る研修会等の開催や資格修得等に要する経費の一部を助成することにより、区内製造事業者におけるものづくり技術の継承と人材の育成を図ります。

施策コード	632	年次計画		
計画事業内容		27年度	28年度	29年度
キャリアカウンセリング	キャリアカウンセリング (ヤングほっとワークえどがわ)	同左	同左	同左
	パソコンを利用した 適職診断	同左	同左	同左
事業費		5,563千円	5,563千円	5,563千円
就職応援セミナー	若年者就職応援セミナー (ヤングほっとワークえどがわ)	同左	同左	同左
	ニート・フリーター 就職応援セミナー (ヤングほっとワークえどがわ)	同左	同左	同左
	就職ガイダンスセミナー (ほっとワークえどがわ)	同左	同左	同左
	若者きずな塾	同左	同左	同左
事業費		1,221千円	1,221千円	1,221千円
ものづくり技術継承の支援 再掲606	実施	同左	同左	同左
事業費		— 千円	— 千円	— 千円

「-」:事業費は、ものづくり技術継承の支援(施策コード606)の中で計上しています。